

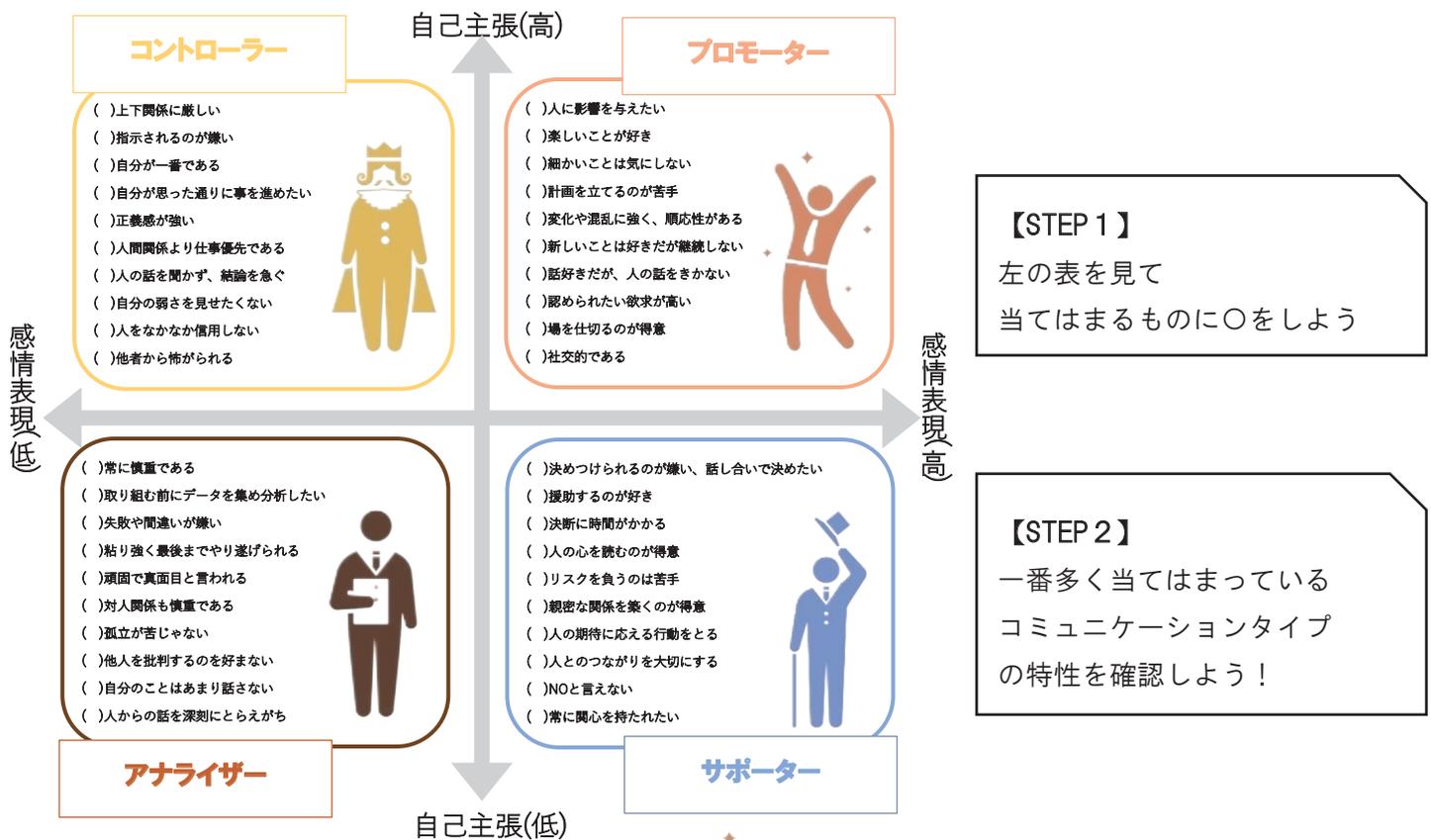
進学対策講座



～「ふくし」を知って差を付けろ！～

進学先を考えている中学生・高校生のみなさん。はじめまして。
 進学するにあたって、面接試験がある人も多いと思います。でも、「どんなことを答えればいい?」「自分のアピールってどうするの?」なんて悩んでいる人もいるのではないのでしょうか?
 今日は、そんなあなたのお悩みをズバッと解決!!!福祉の世界へご案内します。

◎まずは、「自分を知る」ことが大切!



【STEP 1】
 左の表を見て
 当てはまるものに○をしよう

【STEP 2】
 一番多く当てはまっている
 コミュニケーションタイプ
 の特性を確認しよう!

コントローラー: 私は、常に自分が判断する立場にいたいと望みます。また、自分をコントロールする人に意識的、無意識的にかかわらず反発する性質を持っているよ。

アナライザー: 私は、自分の行っていることが「正しい」と実感できる時、本領を発揮するよ。そして、分析や戦略を立てるのが得意だよ。

プロモーター: 私は、誰かに影響を与えることを大切にしているよ。褒められることが大好きで、承認されないと一気にやる気を失ってしまうんだ。

サポーター: 私は、人の期待に応えようと行動し、対立を避ける傾向があるよ。だから、なかなか NO と言えないんだ。

◎自分の特性を「**ポジティブ**」に変換しよう！

【challenge】前のページで○を付けた項目を言い換えてみよう。

(例)「指示されるのが嫌い」⇒「積極性があり、先頭に立って行事や課題などに取り組むことができる」
「頑固で真面目と言われる」⇒「コツコツと1つの物事に取り組むことが得意である。」



お疲れさまでした。自分自身と向き合い、見えない自分に触れることはできましたか？進路活動のような取り組みでしたが、実は「福祉」の授業でもこういった内容を取り扱います。

その名も…「**自己理解**」です。コミュニケーションに関する内容の一環で取り扱います。普通科にはない授業スタイルですよ。

そんなことより、私は誰かって？

そう…いま話題の「**ピクトグラム**」です。

◎**ピクトグラム**も身近な「**福祉**」



「**ピクトグラム**」とは、「何らかの情報を伝えるための『**視覚記号**』のこと」です。言葉が通じない人にも、イラストで内容の伝達を直感的に行うことができます。このおかげで、私たちの生活はより一層暮らしやすいものになりました。

一般的には「**ユニバーサルデザイン**」と呼ばれる取り組みに似ています。誰もが使いやすいデザインの商品や建物を設計することで、全ての人が暮らしやすい生活を実現できます。

◎「**ふ**つうの **く**らしの **し**あわせ」を支える福祉

みなさんの周りにも、たくさんの「**ふくし**」があふれています！

福祉を学べる学校やどんな授業をやっているのかは、右のQRコードを読み取ってください！

私たちと一緒に、「福祉」を学ぼう！！

